

調査資料七十号（國內調査15）

昭二二、一、二八

## 本邦教職員組合の統計的調査

(大學、高專の部)

## 一、概觀

二、大學、高專における組合結成狀況

三、大學、高專における組合加入者數

四、各單位組合の狀況(別冊)

目次

(擔當 仲一)

5-7  
117

増田 15

## 調査局調査課

昭和二十二年度における教職員組合の結成状況は極めて活潑であつた。即ち前年二十一年度においては、大學、高專の組合數は合計二九に過ぎず低調の域にとどまつてゐたが、其後結成の機運が漸く促進せられ、二十二年四月三十日現在においては總計二一七組合にまで達するに至つた。これを學校種別に分つて見ると次の如くである。

(一) 大學においては、前年度六組合にして、且つ私立大學には未だ組織されたものはなかつたが、今年度においては二九の大學生が組合を結成した。而してそのうちの七〇パーセントが官立大學であつた。

(二) 高校、大學豫科においては、前年度二組合に過ぎなかつたが、今年度においては二〇組合にまで達した。而して加入者數百分比を見ると、職員總數に對して六九パーセントの比率であり、大學に次いで低率である。

(三) 工業専門においては前年度六組合にして教員養成諸學校について多數を占めていたが、今年度においても三一組合、加入率四四パーセントの比較的高率を示してゐる。さらに教職員總數に對する加入者數百分比を見ると九四パーセントの最高率を示している。

(四) 経済専門においては、前年度皆無の状況であつたが、今年度においては、八組合學校總數に對して二七パーセントの加入率で比較的低調の域にとどまり、さらに職員數に對する加入者數百分比を見ると六九パーセントの同様低率である。

(五) 農林専門においては、前年度宮崎農專一校のみであつたが、今年度においては一の組合にまで達したが、學校總數に對する加入組合數百分比は二六パーセントの低率にとどまつてゐる。而して、教職員總數に對する加入者數百分比は八五パーセントである。

(六) 藥學専門においては、前年度三組合であつたが、今年度においては、一六組合、學校數に對して三三パーセントであつた。又教職員總數に對して加入者數百分比は八二パーセントである。

(七) 増田 15

て組合加入者数百分比は九六八一セントの高率を示している。これによつて樂學專門においては、組合に對する關心が學校により相當の差のあることを知ることができる。

(八)一般專門においては前年度全城女子專門一組合に過ぎなかつたが、今年度においては一六組合にまで達した。併し、學校總數に對する加入組合数百分比は最も低率で一一八一セントに過ぎない。又

教職員總數に對する加入者百分比は八一八一セントで比較的低率である。これにより、一般專門における組合運動に對する關心は低調であると考えられる。

(九)教員養成諸學校においては、前年度一〇組合で最も多かつたが、今年度においては一六組合にまで組合で前年同様最も多く、學校總數に對する組合結成百分比も六〇八一セントで最高率を示している。

教職員總數に對する加入者百分比は八九八一セントである。

以上を總括して見ると、組合運動は工業專門、醫學專門及び教員養成諸學校の所謂理科系諸學校又は師範系の諸學校において旺盛で、大學・高校・大學豫科及び一般專門において低調であると云い得る。さらに大學・大學豫科を見るに、その殆んどが、理・工・哲・農の理科系に多いのである。總觀するに文科系よりも理科系諸學校に組合運動の旺盛を見ることが出来る。

組合加入者百分比の構成を見ると、工業、農林、藥學專門及び師範系諸學校において高率を示し、大學、高校、大學豫科・經濟專門において低率を示している。

さらに細分すれば、教官の加入割合は大學、高校に進むに従つて低く事務職員、傭人の加入割合は各學校を通して一般に高いと云い得る。

しかし今日における教職員組合は教育の民主化、文化的動盪の向上等の面よりは、むしろ當局の切實な緊急問題としての經濟生活の安定、生活權の擁護の面により強い關心をもつて結合せられていると考えられる。

以上の詳細な数字は以下の表について見られたい。

## 二、大學、高等における組合結成狀況

昭和二二、四、三〇現在

### 學校種別

學校數

組合結成數

%

### 學校種別

學校數

組合結成數

%

### 學校種別

學校數

組合結成數

%

### 工業專門

學校數

組合結成數

%

### 經濟專門

學校數

組合結成數

%

### 學校種別

學校數

組合結成數

%

卷之三

卷之三

卷之二

同一學校内に結成されている數個の組合ある場合（その大部分は大學）は各々を一單位として計上した。

總 計	其 他	青 師
三一、九三六	計女男 四九	計女男 五八七 七八四
三一、八一六	三五 一四 五一	六四九 二一九 八一八 三七
七二%	九六%	九四%

## 〔備考〕

- 一、本調査は昭和二十二年五月二十二日付発行五八號による調査資料による。
- 二、「日次」の「各單位組合の状況」は印刷の都合上別冊とする。